

第3章 施設評価（実施手順）

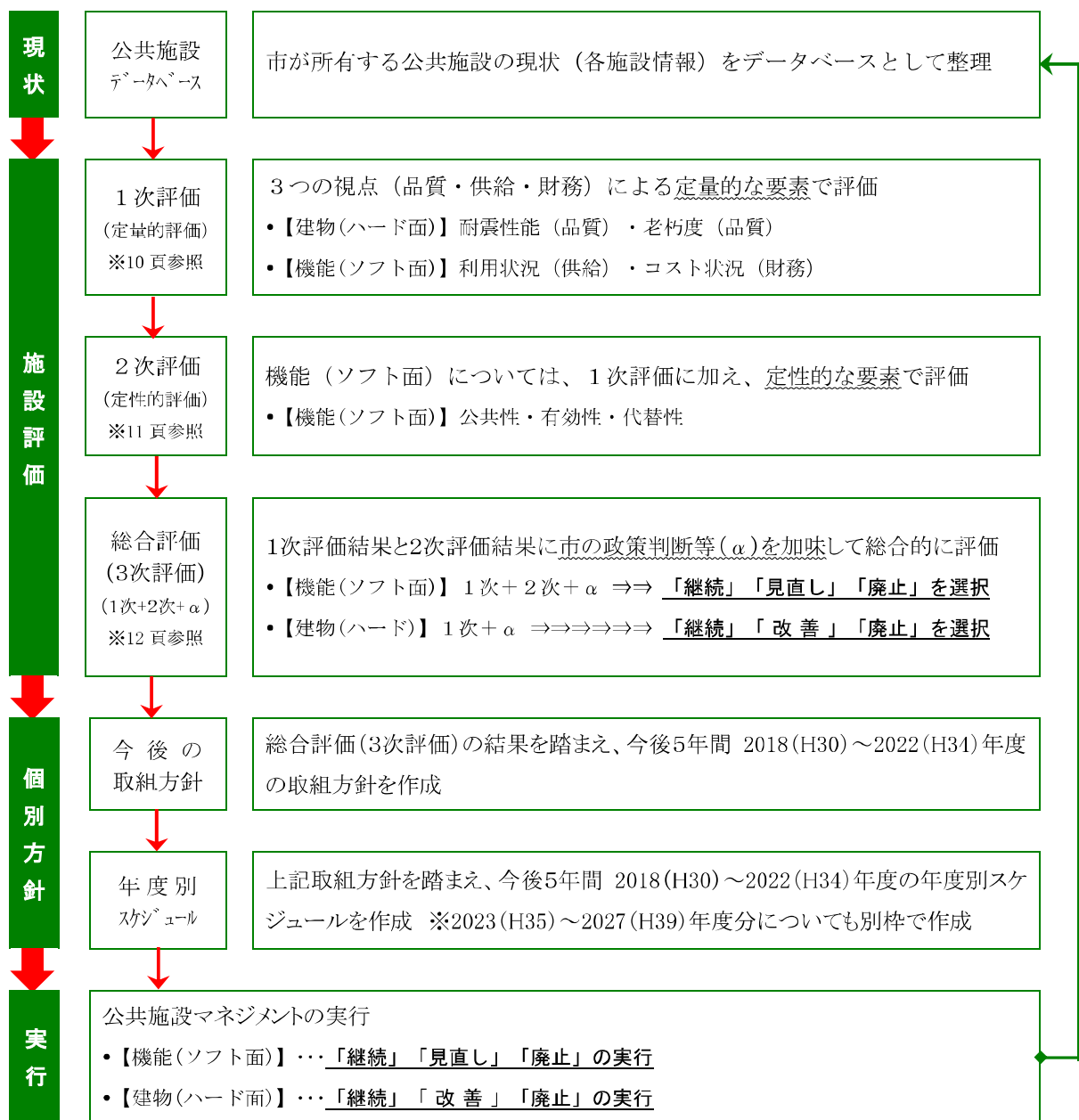
3-1 施設評価のフロー

【出典】川西市公共施設データベース（平成29年度改訂版）

公共施設等総合管理計画の第5章「5-3 施設評価に関する方針」に基づき、施設の定量的な要素（1.耐震性能／2.老朽度／3.利用状況／4.コスト状況）を基に1次評価を実施し、次に定性的な要素（将来的な市民ニーズや代替施設の有無など）を勘案して2次評価を行います。最後に市の政策判断等を加味しつつ、「建物」と「機能」に分けて3次評価（総合評価（案））を作成し、施設所管課とのヒアリング等を経て総合評価を最終決定します。

なお、施設評価については、個別施設計画の改訂時期を目安として適宜実施します。

【図表 施設評価とその後の流れ】



3-2 1次評価

【出典】川西市公共施設データベース（平成29年度改訂版）

1次評価では、施設の定量的な要素（1.耐震性能/2.老朽度/3.利用状況/4.コスト状況）について分析を行い、下表①～⑧の評価指標を用いて施設ごとに評価します。

(1) 評価項目と評価指標

施設が持つハード面（品質）とソフト面（供給・財務）の3つの視点ごとに、評価項目と評価指標を設定します。

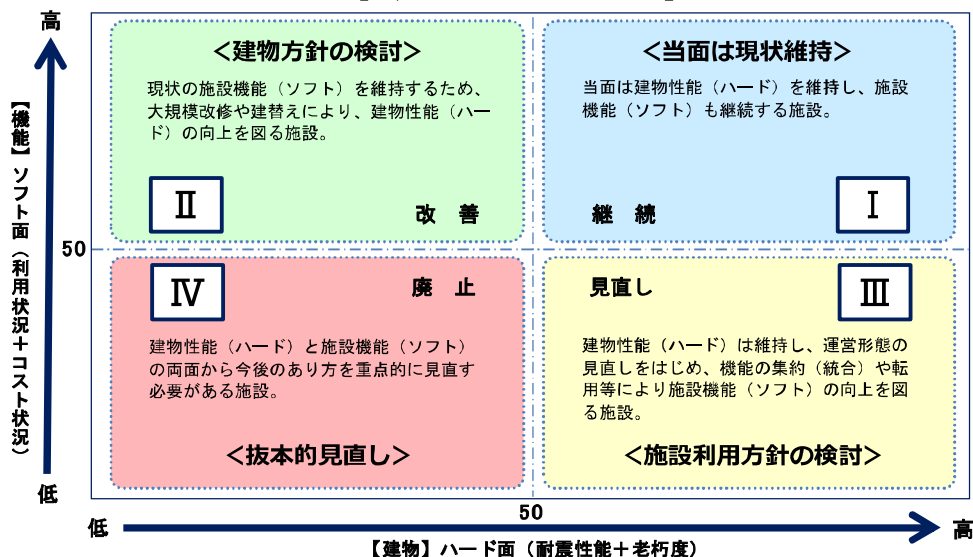
【図表 評価項目と評価指標】

評価項目		評価指標	算出方法		
ハード面	品質	1. 耐震性能	①耐震化率 対象施設における耐震補強の実施割合		
		2. 老朽度	②築年数 建築後の経過年数		
	③劣化状況（建築） 主に建築基準法第12条に基づく定期点検結果				
	④劣化状況（設備） 主に全面改修年度からの経過年数				
ソフト面	供給	3. 利用状況	⑤稼働率等 a 利用コマ数 ÷ 年間利用可能コマ数 (=年間稼働率) b 貸出冊数 ÷ 蔵書冊数 (=年間蔵書回転率) c 在籍者数 ÷ 定員数 (=年間在籍率) d 入居戸数 ÷ 管理戸数 (=入居率) e 利用者(件)数 ÷ 年間開館日数 (=1日当たり利用者(件)数)		
			財務	4. コスト状況	⑥床面積当たりコスト 支出合計(円) ÷ 床面積(m ²)
					⑦利用者当たりコスト 支出合計(円) ÷ 利用者数(人)
	⑧人口当たりコスト 支出合計(円) ÷ 人口(人)				

(2) 「建物(ハード面)」と「機能(ソフト面)」による2軸評価

下図に示すように、横軸に建物性能（ハード面）、縦軸に施設機能（ソフト面）を設定した2軸分析により、各施設をⅠ～Ⅳに分類します。

【図表 2軸分析評価のイメージ】



3-3 2次評価

【出典】川西市公共施設データベース（平成29年度改訂版）

2次評価では、量や数値では判断できない定性的な要素（公共性・有効性・代替性）について分析を行い、下表①～⑥の評価指標を用いて施設ごとに評価します。

【図表 2次評価(機能)の評価指標】

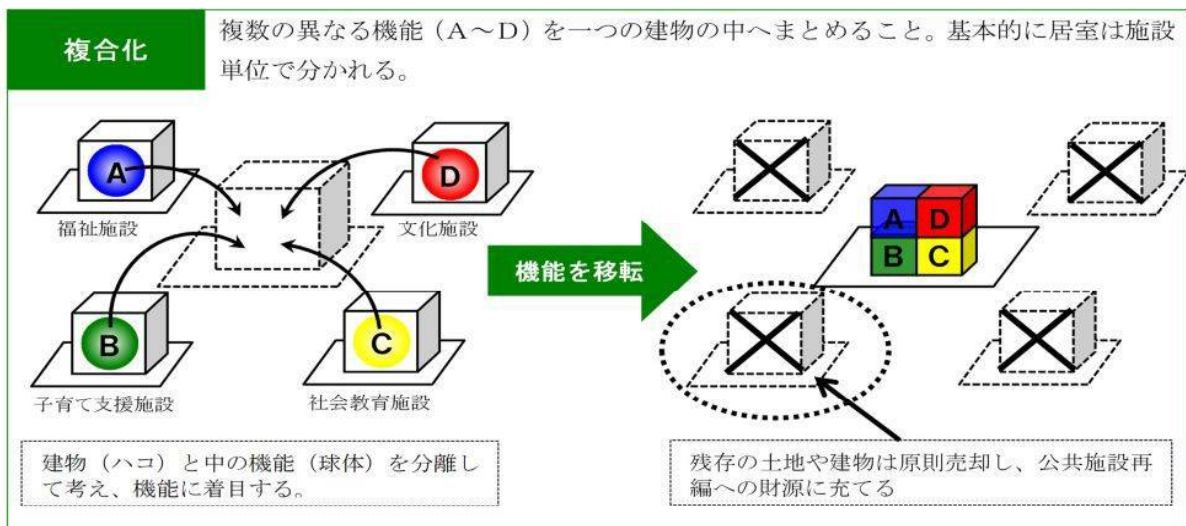
評価項目	評価指標		評価基準
公共性	①	法律により設置が義務付けられている施設か？	法律の要請により必置かどうか？
有効性	②	施設の利用状況（稼働率等）はどうか？	稼働率等が高いかどうか？
	③	今後の利用状況（稼働率等）の見込みはどうか？	今後の少子高齢化・人口減少を踏まえ、稼働率等の増加が見込まれるかどうか？
	④	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか？	市域施設・地域施設・コミュニティ施設のうちの圏域に該当するか？
代替性	⑤	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか？	同種又は同類の民間施設や公共施設で代替できるかどうか？
	⑥	維持管理・運営面で民間等を活用できないか？	維持管理・運営面で民間や地元自治会等を活用できるかどうか？

◆◆「建物」と「機能」について◆◆

下図のように、公共施設には「建物（ハコ）」とそれぞれの「機能（球体）」が備わっています。例えば、公民館であれば、まず公民館という「建物（ハコ）」があり、その中には市民サービスを提供する場としての大集会室や会議室、講座室など複数の異なる「居室」があり、これらが「機能」となります。

言い換えれば、市民等や行政が「交流」や「会議」「文化活動」などを行うために「利用できる場」が「機能」であり、建物（ハコ）とその中の機能（球体）を分離して考え、まずは機能（球体）に着目して次の総合評価（3次評価）を行います。

【複合化のイメージ】



3-4 総合評価（3次評価）

【出典】川西市公共施設データベース（平成29年度改訂版）

1次評価結果と2次評価結果に市の政策判断等を加味しつつ、「機能」と「建物」に分けて3次評価（総合評価（案））を作成し、施設所管課等との諸調整を経て、総合評価を最終決定します。

※「機能」を評価し、次に「建物」を評価する流れとなります。

【図表 総合評価の内容】

評価項目	評価結果	今後の主な取組手法
機能 (ソフト面)	I 継続	今後5年間は機能（サービス）の現状を維持する
	II 改善	
	III 見直し	今後5年以内に他機能と複合化 ¹ 、集約化（統合・移転） ² 、若しくは他用途へ転用 ³ 又は5年以内にサービス内容を見直す
	IV 廃止	今後5年以内に機能を廃止する
建物 (ハード面)	I 継続	今後5年間は必要な小修繕等を行いながら建物の現状を維持する
	II 改善	今後5年以内に耐震補強、大規模改修 ⁴ 又は建替に着手する
	III 見直し	
	IV 廃止	今後5年以内に建物を廃止し、民間等へ貸付又は譲渡、解体、売却する

¹ 複合化とは、複数の異なる機能の施設を一つの建物の中へまとめること。

² 集約化（統合）とは、複数の同種又は類似する機能の施設を一つの建物の中の一つの施設へまとめること。

³ 転用とは、これまでの用途を変更し、他の施設として建物を使用すること。

⁴ 大規模改修とは、屋上防水や外壁塗装、給排水管、空調など、複数の修繕工事を同時に実施すること。

(2) 今後の取組方針・年度別スケジュール

No.	施設名	建物情報			【評価結果】 2018-2022 (H30-34)	【取組手法】 2018-2022 (H30-34)	【年度別スケジュール】						
							2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	2021 (H33)	2022 (H34)	2023-2027 (H35-39)	
74	中央公民館	建築年度	経過年数	構造	機能	Ⅲ見直し	複合化・集約化 (統合・移転)	●					
		1973(S48)	43	SRC造	方針	平成30年8月末をもって閉館し、アステ市民プラザ及びキセラ川西プラザへ機能を移転する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	建物	Ⅱ改善	建替	●					
		Ⅳ廃止	解体	●	●								
		旧	実施済	対象外③	方針	建物は解体する。なお、跡地については売却する。							
75	川西南公民館	建築年度	経過年数	構造	機能	Ⅰ継続	現状維持						
		1979(S54)	37	RC造	方針	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	建物	Ⅰ継続	現状維持						
		旧	実施済	対象外①	方針	必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
76	明峰公民館	建築年度	経過年数	構造	機能	Ⅰ継続	現状維持						
		1989(S64)	27	RC造	方針	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	建物	Ⅰ継続	現状維持						
		新	-	-	方針	必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
77	多田公民館	建築年度	経過年数	構造	機能	Ⅰ継続	現状維持						
		1976(S51)	40	RC造	方針	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	建物	Ⅰ継続	現状維持						
		旧	実施済	対象外①	方針	必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
78	緑台公民館	建築年度	経過年数	構造	機能	Ⅰ継続	現状維持						
		1970(S45)	46	RC造	方針	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	建物	Ⅱ改善	耐震補強	●					
		旧	実施済	未実施	方針	耐震基準を満たしていないため、耐震補強工事を実施する。							
79	けやき坂公民館	建築年度	経過年数	構造	機能	Ⅰ継続	現状維持						
		1998(H10)	18	RC造	方針	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	建物	Ⅰ継続	現状維持						
		新	-	-	方針	必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							

施設名称	中央公民館	施設区分	市民文化系施設
		施設No.	74

所管部署	教育推進部中央公民館	所在地	丸の内町
		敷地面積	2,788.16 m ²

施設概要	住民の実生活に即した教育や学術、文化に関する各種事業を行い、グループ活動の場として利用される社会教育施設で、公民館は市内に10館ある。
------	---

建物情報(品質)

建築年度	経過年数	延床面積(m ²)	構造	階数		耐震状況		
				地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1973(S48)	43	2,467.90	SRC造	4	1	旧	実施済	対象外③

管理運営情報(供給)

利用者数			平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28					
83,706	79,584	69,719	77,669.7	359	9:00~21:00	年末年始	直営

コスト情報(財務)

収入	区分(千円)		H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	使用料等収入		3,383	3,381	3,039	3,268
その他収入		19,516	25,945	18,680	21,380	
合計		22,899	29,326	21,719	24,648	

支出	区分		H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	人件費(正職員+再任用職員)		42,558	34,205	39,323	38,695
報酬		0	0	0	0	
賃金		5,648	5,605	5,401	5,551	
報償費		790	769	680	746	
旅費		32	41	35	36	
需用費		12,584	11,866	10,904	11,785	
役務費		3,217	3,584	3,574	3,458	
委託料		37,407	29,290	36,441	34,379	
使用料及び賃借料		2,077	2,050	2,069	2,065	
維持管理工事費		0	0	0	0	
原材料費		0	0	0	0	
負担金、補助及び交付金		0	0	0	0	
その他		99	63	83	82	
合計		104,412	87,473	98,510	96,798	

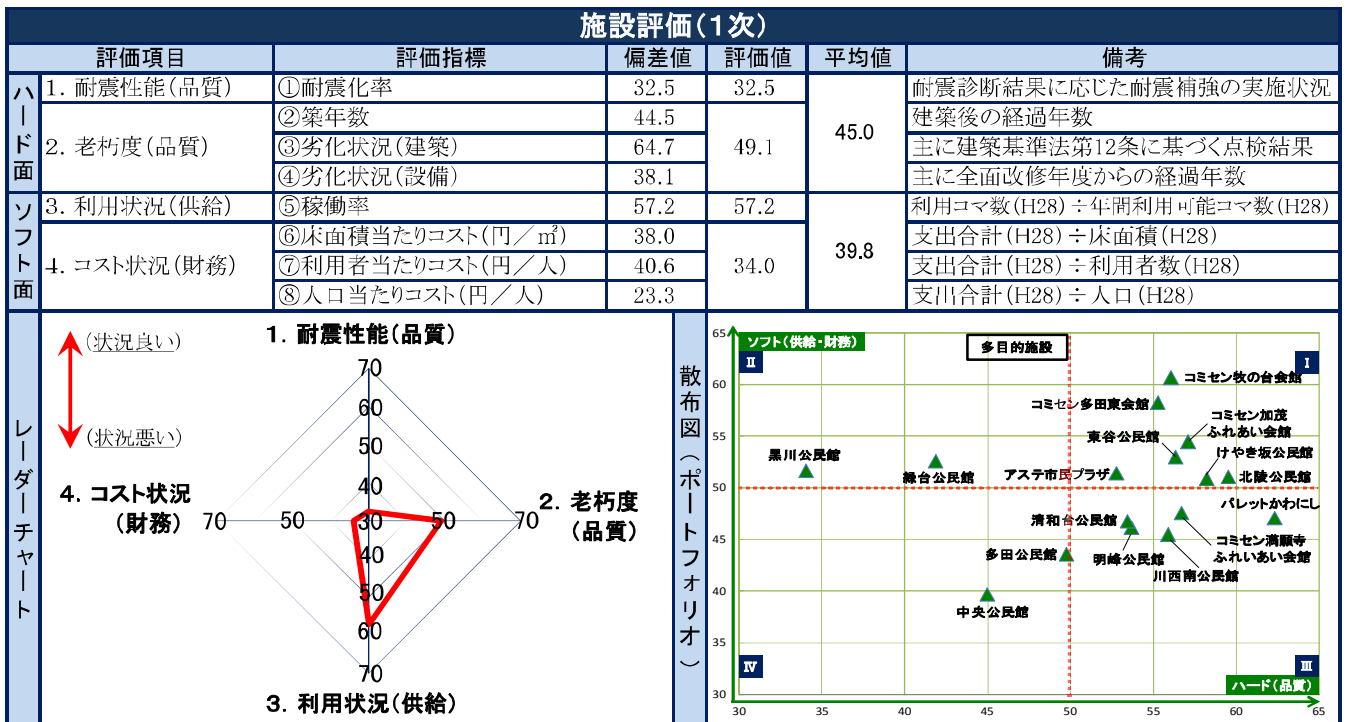
単 位 コ ス ト	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	床面積当たりコスト(円/m ²)		42,308	35,444	39,917
利用者当たりコスト(円/人)		1,247	1,099	1,413	1,253
人口当たりコスト(円/人)		650	547	618	605

職 員 数	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	正職員		4.0	3.0	4.0
再任用職員		2.0	2.0	1.0	1.7
嘱託職員		0.0	0.0	0.0	0.0
臨時職員		6.0	6.0	7.0	6.3
合計		12.0	11.0	12.0	11.7

特記事項

--

品質(1.耐震性能/2.老朽度)																			
建物名 (棟別)	建築年度	延床 面積(m ²)	耐震性能					老朽度						(参考)					
			耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	①耐 震化 率	全 施 設 平 均	② 築 年 数	当 該 平 均	全 施 設 平 均	③劣化状況(建築)			④劣化状況(設備)			健全度 (100点満点)	全 施 設 平 均	
											躯体	屋根 上	外 壁	内 部 仕 上	受 変 電	そ の 他 電 気			空 調
会館	1973 (S48)	2,467.90	旧	済	③	0.0%	75.4%	43	43	35	A	A	A	C	-	C	C	67	63
供給(3.利用状況)							財務(4.コスト状況)												
⑤稼働率(H28)			類似施設(H28)				区分			当該施設(H28)			類似施設(H28)						
33.3%			23.9%				⑥床面積当たりコスト(円/㎡)			39,917 円			24,258 円						
							⑦利用者当たりコスト(円/人)			1,413 円			1,001 円						
							⑧人口当たりコスト(円/人)			618 円			175 円						



施設評価(2次)			
指標① 法律により設置が義務付けられている施設か?	指標④ 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?	評価	評価
評価 法律の定めはあるが必置ではない	評価 市域施設	補足	補足
補足 社会教育法に基づき川西市公民館条例により設置している	補足 市域全体をエリアとした全市民向けの施設である	指標② 施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標⑤ 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価 高いとも低いとも言えない	評価 不可能	補足 稼働率の高い室と低い室が混在している	補足 地域の拠点施設で、貸館だけでなく、市民に学習機会や交流の場など多様なサービスを提供しているため現実的ではない
指標③ 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標⑥ 維持管理・運営面で民間等を活用できないか?	評価 増加が見込まれる	評価 検討の余地あり
補足 複合施設であり利便性の高いキセラ川西プラザへ移転するため、利用者は増加すると考える	補足 維持管理面では、指定管理者制度導入について検討の余地がある		

総合評価(3次)			
機能(ソフト)	<input type="radio"/> I 継続 (現状維持)	<input checked="" type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など)	<input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止)
取組方針	平成30年8月末をもって閉館し、アステ市民プラザ及びキセラ川西プラザへ機能を移転する。		
建物(ハード)	<input type="radio"/> I 継続 (現状維持)	<input checked="" type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等)	<input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組方針	建物は解体する。なお、跡地については売却する。		

施設名称	川西南公民館	施設区分	市民文化系施設
		施設No.	75

所管部署	教育推進部川西南公民館	所在地	久代3丁目
		敷地面積	1,850.00 m ²

施設概要	住民の実生活に即した教育や学術、文化に関する各種事業を行い、グループ活動の場として利用される社会教育施設で、公民館は市内に10館ある。
------	---

建物情報(品質)

建築年度	経過年数	延床面積(m ²)	構造	階数		耐震状況		
				地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1979(S54)	37	1,028.54	RC造	2	-	旧	実施済	対象外①

管理運営情報(供給)

利用者数			平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28					
15,615	13,479	16,701	15,265.0	359	9:00~21:00	年末年始	直営

コスト情報(財務)

収入	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	使用料等収入	597	525	537	553
その他収入	86	68	124	93	
合計	683	593	661	646	

支出	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	人件費(正職員+再任用職員)	8,673	8,761	8,771	8,735
報酬	6,190	6,232	6,117	6,180	
賃金	2,899	2,881	2,934	2,905	
報償費	725	658	680	688	
旅費	0	0	0	0	
需用費	5,876	5,326	3,706	4,969	
役務費	16	16	55	29	
委託料	3,044	2,707	3,170	2,974	
使用料及び賃借料	316	315	313	315	
維持管理工事費	0	36,159	0	12,053	
原材料費	0	0	0	0	
負担金、補助及び交付金	0	24	0	8	
その他	0	0	0	0	
合計	27,739	63,079	25,746	38,855	

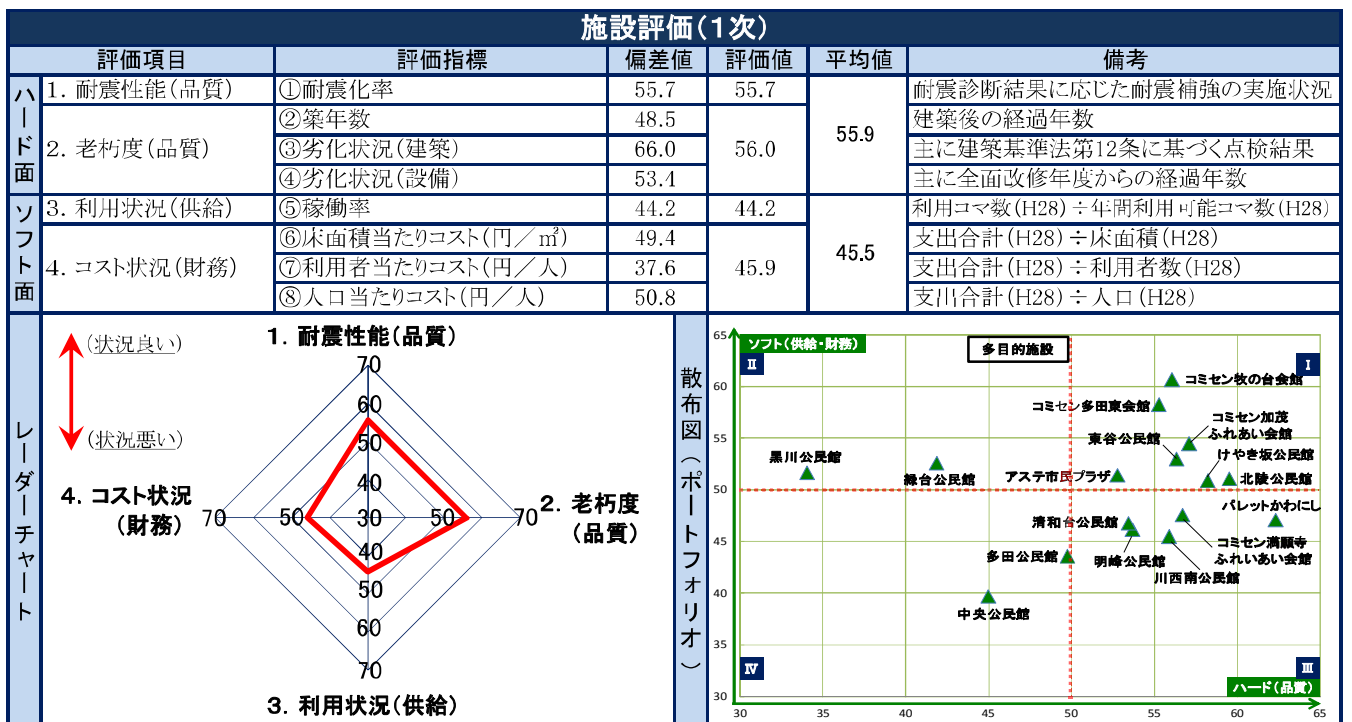
単 位 コ ス ト	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	床面積当たりコスト(円/m ²)	26,969	61,329	25,032	37,777
利用者当たりコスト(円/人)	1,776	4,680	1,542	2,666	
人口当たりコスト(円/人)	173	395	162	243	

職 員 数	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	正職員	1.0	1.0	1.0	1.0
再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0	
嘱託職員	2.0	2.0	2.0	2.0	
臨時職員	4.0	4.0	4.0	4.0	
合計	7.0	7.0	7.0	7.0	

特記事項

「延床面積(m²)」については、行政センター分と合算している。

品質(1.耐震性能/2.老朽度)																				
建物名 (棟別)	建築年度	延床 面積(m ²)	耐震性能					老朽度						(参考)						
			耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	①耐 震化 率	全 施設 平均	② 築 年 数	当 該 平 均	全 施設 平 均	③劣化状況(建築)			④劣化状況(設備)			健全度 (100点満点)	全 施設 平 均		
											躯体	屋根 上	外 壁	内 部 仕 上	受 変 電	そ の 他 電 気			空 調	そ の 他 機 械
会館	1979 (S54)	1,028.54	旧	済	①	100.0%	75.4%	37	37	35	A	A	A	B	B	B	A	B	92	63
供給(3.利用状況)							財務(4.コスト状況)													
⑤稼働率(H28)			類似施設(H28)				区分			当該施設(H28)			類似施設(H28)							
16.3%			23.9%				⑥床面積当たりコスト(円/m ²)			25,032 円			24,258 円							
							⑦利用者当たりコスト(円/人)			1,542 円			1,001 円							
							⑧人口当たりコスト(円/人)			162 円			175 円							



施設評価(2次)			
指標① 法律により設置が義務付けられている施設か?	評価 法律の定めはあるが必置ではない	指標④ 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?	評価 地域施設
補足 社会教育法に基づき川西市公民館条例により設置している		補足 おおむね小中学校区での利用を基本とした地域(住民)向けの施設である	
指標② 施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	評価 高いとも低いとも言えない	指標⑤ 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?	評価 不可能
補足 稼働率の高い室と低い室が混在している		補足 地域の拠点施設で、貸館だけでなく、市民に学習機会や交流の場など多様なサービスを提供しているため現実的ではない	
指標③ 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	評価 減少が見込まれる	指標⑥ 維持管理・運営面で民間等を活用できないか?	評価 不可能
補足 今後、高齢者の利用が増加する可能性はあるが、人口減少に伴い利用者は減少すると考える		補足 貸館事業のみであれば運営面において検討の余地はあるが、自主事業においては地域との関わりが強く、対応は難しい	

総合評価(3次)			
機能(ソフト)	<input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持)	<input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など)	<input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止)
取組方針	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。		
建物(ハード)	<input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持)	<input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等)	<input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組方針	必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。		

施設名称	明峰公民館	施設区分	市民文化系施設
		施設No.	76

所管部署	教育推進部明峰公民館	所在地	萩原台西3丁目
		敷地面積	2,072.93 m ²

施設概要	住民の実生活に即した教育や学術、文化に関する各種事業を行い、グループ活動の場として利用される社会教育施設で、公民館は市内に10館ある。
------	---

建物情報(品質)

建築年度	経過年数	延床面積(m ²)	構造	階数		耐震状況		
				地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1989(H1)	27	1,183.45	RC造	2	-	新	-	-

管理運営情報(供給)

利用者数			平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28					
21,240	23,709	21,938	22,295.7	359	9:00~21:00	年末年始	直営

コスト情報(財務)

収入	区分(千円)		H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	使用料等収入		648	754	750	717
その他収入		112	124	182	139	
合計		760	878	932	857	

支出	区分		H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	人件費(正職員+再任用職員)		17,346	17,522	17,542	17,470
報酬		3,369	3,145	3,338	3,284	
賃金		2,686	2,740	2,770	2,732	
報償費		624	660	652	645	
旅費		0	0	0	0	
需用費		2,694	2,882	2,580	2,719	
役務費		22	14	17	18	
委託料		2,615	2,528	2,891	2,678	
使用料及び賃借料		227	228	227	227	
維持管理工事費		16,816	0	0	5,605	
原材料費		0	0	0	0	
負担金、補助及び交付金		0	0	0	0	
その他		0	0	0	0	
合計		46,399	29,719	30,017	35,378	

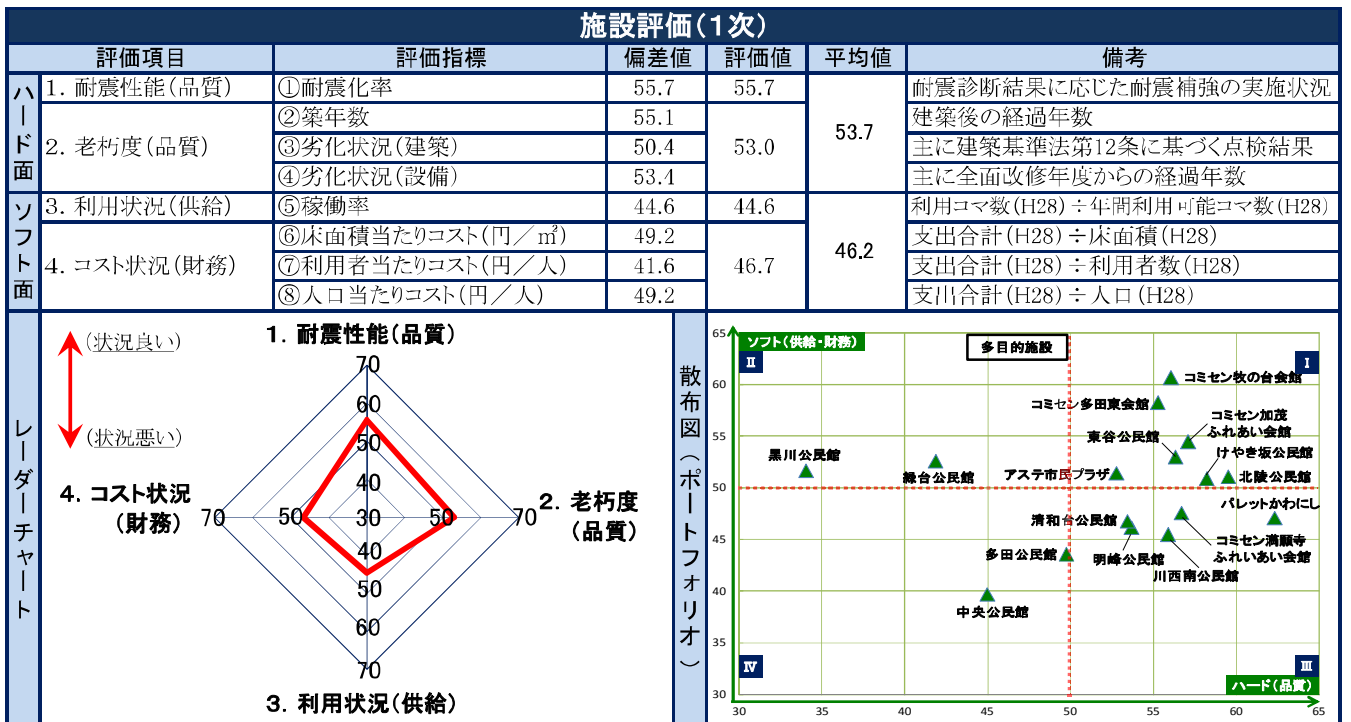
単位コスト	区分		H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	床面積当たりコスト(円/m ²)		39,207	25,112	25,364	29,894
	利用者当たりコスト(円/人)		2,185	1,253	1,368	1,602
	人口当たりコスト(円/人)		289	186	188	221

職員数	区分(人)		H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	正職員		2.0	2.0	2.0	2.0
	再任用職員		0.0	0.0	0.0	0.0
	嘱託職員		0.0	1.0	1.0	0.7
	臨時職員		4.0	4.0	4.0	4.0
合計		6.0	7.0	7.0	6.7	

特記事項

「延床面積(m²)」については、行政センター分と合算している。

品質(1.耐震性能/2.老朽度)																				
建物名 (棟別)	建築年度	延床 面積(m ²)	耐震性能				老朽度						(参考)							
			耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	①耐 震化 率	全 施設 平均	② 築 年 数	当 該 平 均	全 施設 平均	③劣化状況(建築)			④劣化状況(設備)			健全度 (100点満点)	全 施設 平均		
											躯体	屋根 上	外 壁	内 部 仕 上	受 変 電	そ の 他 電 気			空 調	そ の 他 機 械
会館	1989 (H1)	1,150.55	新	-	-	100.0%	75.4%	27	27	35	B	B	B	B	B	B	A	B	73	63
供給(3.利用状況)						財務(4.コスト状況)														
⑤稼働率(H28)			類似施設(H28)			区分			当該施設(H28)			類似施設(H28)								
16.9%			23.9%			⑥床面積当たりコスト(円/m ²)			25,364 円			24,258 円								
						⑦利用者当たりコスト(円/人)			1,368 円			1,001 円								
						⑧人口当たりコスト(円/人)			188 円			175 円								



施設評価(2次)			
指標① 法律により設置が義務付けられている施設か?	指標④ 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?	評価	評価
評価 法律の定めはあるが必置ではない	評価 地域施設	補足 社会教育法に基づき川西市公民館条例により設置している	補足 おおむね小中学校区での利用を基本とした地域(住民)向けの施設である
指標② 施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標⑤ 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?	評価 高いとも低いとも言えない	評価 不可能
評価 高いとも低いとも言えない	補足 地域の拠点施設で、貸館だけでなく、市民に学習機会や交流の場など多様なサービスを提供しているため現実的ではない	補足 稼働率の高い室と低い室が混在している	補足 維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
指標③ 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	評価 不可能	評価 減少が見込まれる	補足 貸館事業のみであれば運営面において検討の余地はあるが、自主事業においては地域との関わりが強く、対応は難しい
補足 今後、高齢者の利用が増加する可能性はあるが、人口減少に伴い利用者は減少すると考える			

総合評価(3次)			
機能(ソフト)	● I 継続 (現状維持)	○ III 見直し (他施設と機能集約など)	○ IV 廃止 (機能の廃止)
取組方針	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。		
建物(ハード)	● I 継続 (現状維持)	○ II 改善 (大規模改修又は建替等)	○ IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組方針	必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。		

施設名称	多田公民館	施設区分	市民文化系施設
		施設No.	77

所管部署	教育推進部多田公民館	所在地	多田院1丁目
		敷地面積	1,806.99 m ²

施設概要	住民の実生活に即した教育や学術、文化に関する各種事業を行い、グループ活動の場として利用される社会教育施設で、公民館は市内に10館ある。
------	---

建物情報(品質)

建築年度	経過年数	延床面積(m ²)	構造	階数		耐震状況		
				地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1976(S51)	40	955.33	RC造	2	-	旧	実施済	対象外①

管理運営情報(供給)

利用者数			平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28					
16,578	17,485	18,053	17,372.0	359	9:00~21:00	年末年始	直営

コスト情報(財務)

収入	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	使用料等収入	516	549	475	513
その他収入	139	175	222	179	
合計	655	724	697	692	

支出	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	人件費(正職員+再任用職員)	12,606	12,722	13,010	12,779
報酬	3,370	3,415	3,687	3,491	
賃金	3,222	2,992	3,996	3,403	
報償費	748	699	749	732	
旅費	0	0	1	0	
需用費	10,814	10,343	4,068	8,408	
役務費	20	13	16	16	
委託料	3,147	2,755	3,752	3,218	
使用料及び賃借料	243	243	245	244	
維持管理工事費	0	0	0	0	
原材料費	0	0	0	0	
負担金、補助及び交付金	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	
合計	34,170	33,182	29,524	32,292	

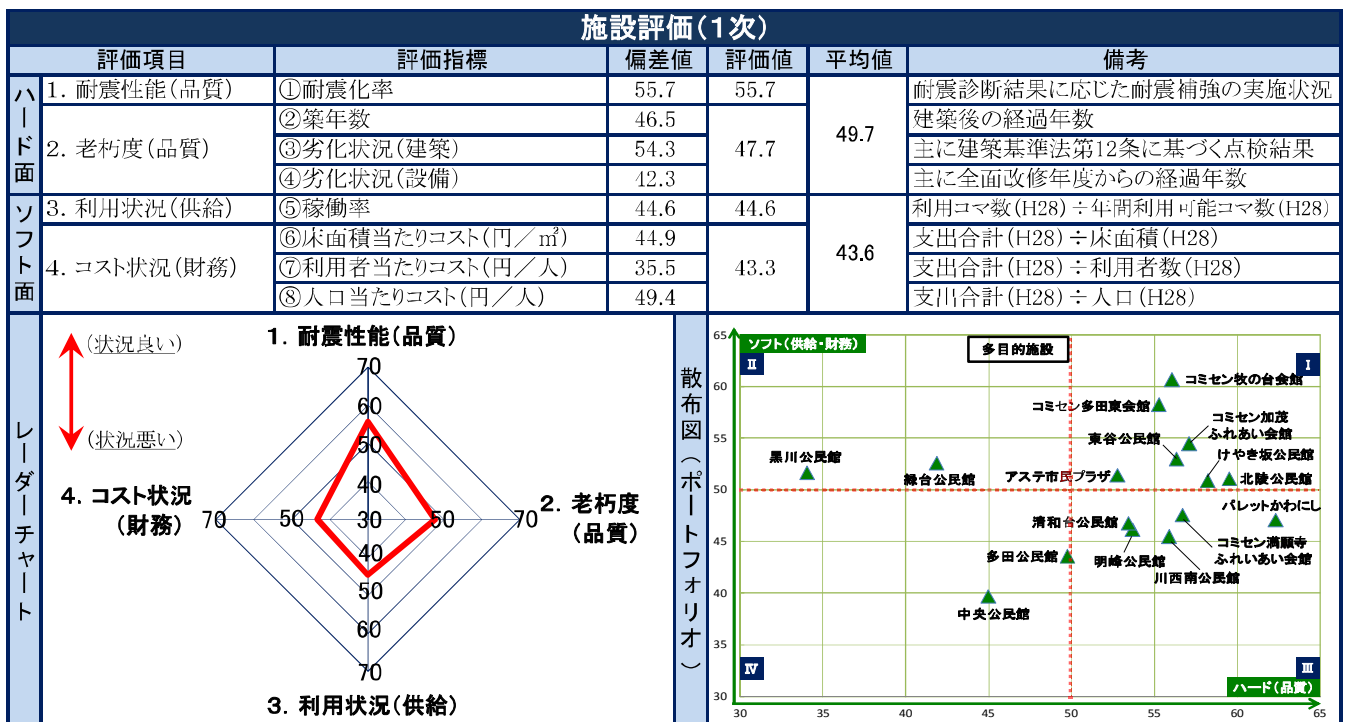
単位コスト	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	床面積当たりコスト(円/m ²)	35,768	34,734	30,905	33,802
	利用者当たりコスト(円/人)	2,061	1,898	1,635	1,865
	人口当たりコスト(円/人)	213	208	185	202

職員数	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	正職員	1.0	1.0	1.0	1.0
	再任用職員	1.0	1.0	1.0	1.0
	嘱託職員	1.0	1.0	1.0	1.0
	臨時職員	3.0	3.0	3.0	3.0
合計	6.0	6.0	6.0	6.0	

特記事項

「延床面積(m²)」については、行政センター分と合算している。

品質(1.耐震性能/2.老朽度)																				
建物名 (棟別)	建築年度	延床 面積(m ²)	耐震性能					老朽度						(参考)						
			耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	①耐 震化 率	全 施 設 平 均	② 築 年 数	当 該 平 均	全 施 設 平 均	③劣化状況(建築)			④劣化状況(設備)			健全度 (100点満点)	全 施 設 平 均		
											躯体	屋根 上	外 壁	内 部 仕 上	受 変 電	そ の 他 電 気			空 調	そ の 他 機 械
会館	1976 (S51)	955.33	旧	済	①	100.0%	75.4%	40	40	35	B	A	B	C	C	C	A	C	72	63
供給(3.利用状況)							財務(4.コスト状況)													
⑤稼働率(H28)			類似施設(H28)				区分			当該施設(H28)			類似施設(H28)							
16.8%			23.9%				⑥床面積当たりコスト(円/㎡)			30,905 円			24,258 円							
							⑦利用者当たりコスト(円/人)			1,635 円			1,001 円							
							⑧人口当たりコスト(円/人)			185 円			175 円							



施設評価(2次)			
指標① 法律により設置が義務付けられている施設か?	評価 法律の定めはあるが必置ではない	指標④ 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?	評価 地域施設
補足 社会教育法に基づき川西市公民館条例により設置している		補足 おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの施設である	
指標② 施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	評価 高いとも低いとも言えない	指標⑤ 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?	評価 不可能
補足 稼働率の高い室と低い室が混在している		補足 地域の拠点施設で、貸館だけでなく、市民に学習機会や交流の場など多様なサービスを提供しているため現実的ではない	
指標③ 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	評価 減少が見込まれる	指標⑥ 維持管理・運営面で民間等を活用できないか?	評価 不可能
補足 今後、高齢者の利用が増加する可能性はあるが、人口減少に伴い利用者は減少すると考える		補足 貸館事業のみであれば運営面において検討の余地はあるが、自主事業においては地域との関わりが強く、対応は難しい	

総合評価(3次)			
機能(ソフト)	<input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持)	<input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など)	<input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止)
取組方針	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。		
建物(ハード)	<input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持)	<input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等)	<input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組方針	必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。		

施設名称	緑台公民館	施設区分	市民文化系施設
		施設No.	78

所管部署	教育推進部緑台公民館	所在地	向陽台1丁目
		敷地面積	1,350.27 m ²

施設概要	住民の実生活に即した教育や学術、文化に関する各種事業を行い、グループ活動の場として利用される社会教育施設で、公民館は市内に10館ある。
------	---

建物情報(品質)

建築年度	経過年数	延床面積(m ²)	構造	階数		耐震状況		
				地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1970(S45)	46	998.44	RC造	2	-	旧	実施済	未実施

管理運営情報(供給)

利用者数			平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28					
33,856	33,091	33,205	33,384.0	359	9:00~21:00	年末年始	直営

コスト情報(財務)

収入	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	使用料等収入	896	826	736	819
その他収入	138	126	103	122	
合計	1,034	952	839	942	

支出	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	人件費(正職員+再任用職員)	3,933	3,961	4,239	4,044
報酬	6,179	6,219	6,137	6,178	
賃金	3,476	3,485	3,613	3,525	
報償費	810	788	720	773	
旅費	0	0	0	0	
需用費	3,547	3,331	2,902	3,260	
役務費	27	27	25	26	
委託料	2,607	2,087	2,660	2,451	
使用料及び賃借料	83	112	265	153	
維持管理工事費	0	0	0	0	
原材料費	0	0	0	0	
負担金、補助及び交付金	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	
合計	20,662	20,010	20,561	20,411	

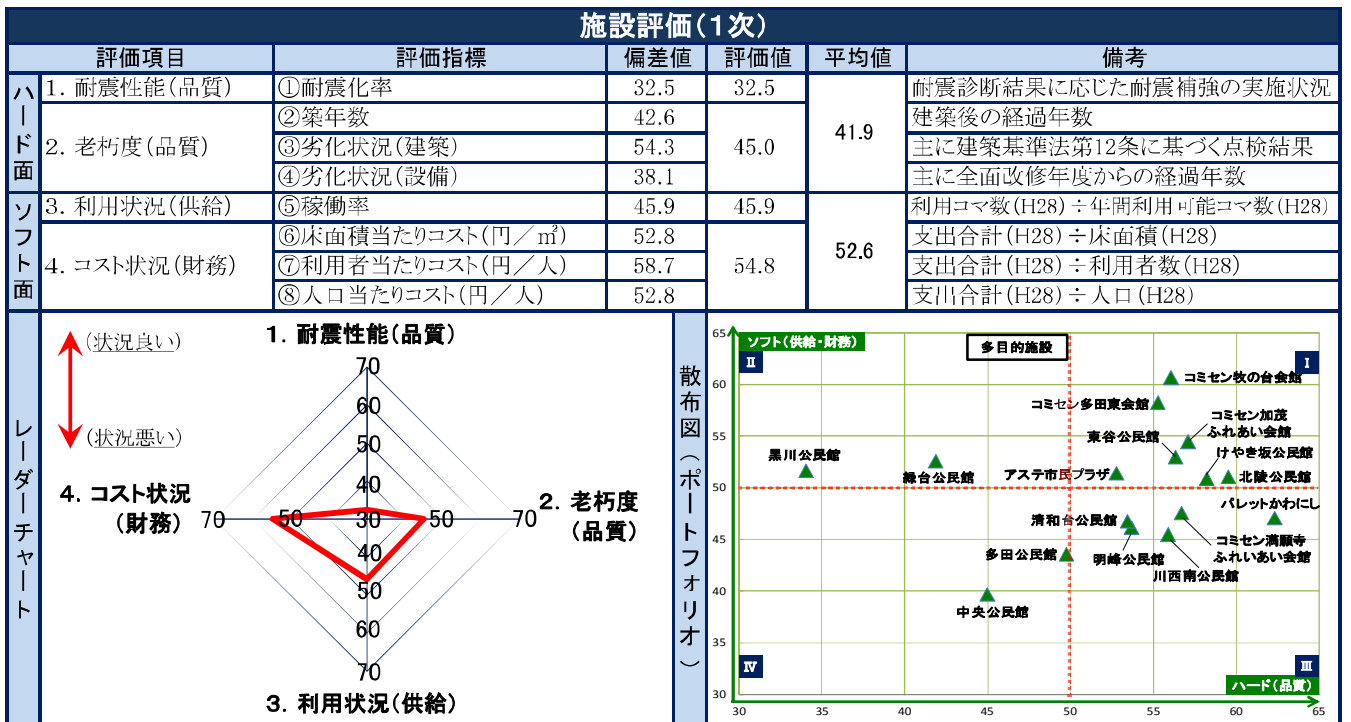
単位コスト	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	床面積当たりコスト(円/m ²)	20,694	20,041	20,593	20,443
	利用者当たりコスト(円/人)	610	605	619	611
	人口当たりコスト(円/人)	129	125	129	128

職員数	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	再任用職員	1.0	1.0	1.0	1.0
	嘱託職員	2.0	2.0	2.0	2.0
	臨時職員	4.0	4.0	4.0	4.0
	合計	7.0	7.0	7.0	7.0

特記事項

「延床面積(m²)」については、行政センター分と合算している。

品質(1.耐震性能/2.老朽度)																				
建物名 (棟別)	建築年度	延床 面積(m ²)	耐震性能				老朽度						(参考)							
			耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	①耐 震化 率	全 施設 平均	② 築 年 数	当 該 平 均	全 施設 平 均	③劣化状況(建築)			④劣化状況(設備)			健全度 (100点満点)	全 施設 平 均		
											躯体	屋根 上	外 壁	内 部 仕 上	受 変 電	そ の 他 電 気			空 調	そ の 他 機 械
会館	1970 (S45)	998.44	旧	済	未	0.0%	75.4%	46	46	35	A	A	C	C	-	C	C	C	55	63
供給(3.利用状況)						財務(4.コスト状況)														
⑤稼働率(H28)			類似施設(H28)			区分			当該施設(H28)			類似施設(H28)								
18.6%			23.9%			⑥床面積当たりコスト(円/m ²)			20,593 円			24,258 円								
						⑦利用者当たりコスト(円/人)			619 円			1,001 円								
						⑧人口当たりコスト(円/人)			129 円			175 円								



施設評価(2次)			
指標① 法律により設置が義務付けられている施設か?	指標④ 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?	評価	評価
評価 法律の定めはあるが必置ではない	評価 地域施設	補足	補足
補足 社会教育法に基づき川西市公民館条例により設置している	補足 おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの施設である	指標② 施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標⑤ 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価 高いとも低いとも言えない	評価 不可能	補足 稼働率の高い室と低い室が混在している	補足 不可能
補足 稼働率の高い室と低い室が混在している	補足 地域の拠点施設で、貸館だけでなく、市民に学習機会や交流の場など多様なサービスを提供しているため現実的ではない	指標③ 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標⑥ 維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価 減少が見込まれる	評価 不可能	補足 今後、高齢者の利用が増加する可能性はあるが、人口減少に伴い利用者は減少すると考える	補足 不可能
補足 今後、高齢者の利用が増加する可能性はあるが、人口減少に伴い利用者は減少すると考える	補足 貸館事業のみであれば運営面において検討の余地はあるが、自主事業においては地域との関わりが強く、対応は難しい		

総合評価(3次)			
機能(ソフト)	● I 継続 (現状維持)	○ III 見直し (他施設と機能集約など)	○ IV 廃止 (機能の廃止)
取組方針	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。		
建物(ハード)	○ I 継続 (現状維持)	● II 改善 (大規模改修又は建替等)	○ IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組方針	耐震基準を満たしていないため、耐震補強工事を実施する。		

施設名称	けやき坂公民館	施設区分	市民文化系施設
		施設No.	79

所管部署	教育推進部けやき坂公民館	所在地	けやき坂2丁目
		敷地面積	4,051.34 m ²

施設概要	住民の実生活に即した教育や学術、文化に関する各種事業を行い、グループ活動の場として利用される社会教育施設で、公民館は市内に10館ある。
------	---

建物情報(品質)

建築年度	経過年数	延床面積(m ²)	構造	階数		耐震状況		
				地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1998(H10)	18	1,167.15	RC造	2	-	新	-	-

管理運営情報(供給)

利用者数			平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28					
16,927	17,791	19,908	18,208.7	359	9:00~21:00	年末年始	直営

コスト情報(財務)

収入	区分(千円)		H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	使用料等収入		623	679	664	655
その他収入		70	66	123	86	
合計		693	745	787	742	

支出	区分(千円)		H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	人件費(正職員+再任用職員)		3,933	3,961	4,239	4,044
報酬		6,200	4,438	6,342	5,660	
賃金		2,636	3,404	2,888	2,976	
報償費		704	706	683	698	
旅費		0	0	0	0	
需用費		3,547	3,039	3,637	3,408	
役務費		14	10	15	13	
委託料		2,714	3,499	3,165	3,126	
使用料及び賃借料		81	80	81	81	
維持管理工事費		0	0	0	0	
原材料費		0	0	0	0	
負担金、補助及び交付金		0	0	0	0	
その他		0	0	0	0	
合計		19,829	19,137	21,050	20,005	

単位コスト	区分		H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	床面積当たりコスト(円/m ²)		16,989	16,396	18,035	17,140
	利用者当たりコスト(円/人)		1,171	1,076	1,057	1,101
	人口当たりコスト(円/人)		124	120	132	125

職員数	区分(人)		H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
	正職員		0.0	0.0	0.0	0.0
	再任用職員		1.0	1.0	1.0	1.0
	嘱託職員		2.0	2.0	2.0	2.0
	臨時職員		4.0	4.0	4.0	4.0
	合計		7.0	7.0	7.0	7.0

特記事項

「延床面積(m²)」については、行政センター分と合算している。

品質(1.耐震性能/2.老朽度)																				
建物名 (棟別)	建築年度	延床 面積(m ²)	耐震性能				老朽度						(参考)							
			耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	①耐震 化率	全 施設 平均	② 築 年 数	当 該 平 均	全 施設 平 均	③劣化状況(建築)			④劣化状況(設備)			健全度 (100点満点)	全 施設 平 均		
											躯体	屋根 上	外 壁	内 部 仕 上	受 変 電	そ の 他 電 気			空 調	そ の 他 機 械
会館	1998 (H10)	1,167.15	新	-	-	100.0%	75.4%	18	18	35	C	A	B	A	A	A	A	A	81	63
供給(3.利用状況)						財務(4.コスト状況)														
⑤稼働率(H28)			類似施設(H28)			区分			当該施設(H28)			類似施設(H28)								
20.6%			23.9%			⑥床面積当たりコスト(円/m ²)			18,035 円			24,258 円								
						⑦利用者当たりコスト(円/人)			1,057 円			1,001 円								
						⑧人口当たりコスト(円/人)			132 円			175 円								



施設評価(2次)			
指標① 法律により設置が義務付けられている施設か?	指標④ 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?	評価	評価
評価 法律の定めはあるが必置ではない	評価 地域施設	補足	補足
補足 社会教育法に基づき川西市公民館条例により設置している	補足 おおむね小中学校区での利用を基本とした地域(住民)向けの施設である	指標② 施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標⑤ 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価 高いとも低いとも言えない	評価 不可能	補足 稼働率の高い室と低い室が混在している	補足 地域の拠点施設で、貸館だけでなく、市民に学習機会や交流の場など多様なサービスを提供しているため現実的ではない
指標③ 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標⑥ 維持管理・運営面で民間等を活用できないか?	評価 減少が見込まれる	評価 不可能
補足 今後、高齢者の利用が増加する可能性はあるが、人口減少に伴い利用者は減少すると考える	補足 貸館事業のみであれば運営面において検討の余地はあるが、自主事業においては地域との関わりが強く、対応は難しい		

総合評価(3次)			
機能(ソフト)	<input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持)	<input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など)	<input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止)
取組方針	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。		
建物(ハード)	<input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持)	<input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等)	<input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組方針	必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。		